

製品名: ITGB6 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21417**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:2000-1:10000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:86kD;Observed MW:86kD

抗原情報

遺伝子名	ITGB6
別名	
遺伝子 ID	3694.0
SwissProt ID	P18564
免疫原	ヒト ITGB6 の合成ペプチド

背景

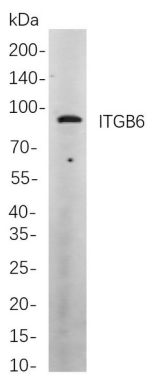
細胞局在: 膜。この遺伝子は、インテグリンスーパーファミリーに属するタンパク質をコードしています。このファミリーのメン

バーは、細胞外マトリックスから細胞へのシグナル伝達に機能する接着受容体です。インテグリンは、 α 鎖と β 鎖からなるヘテロ二量体の膜貫通タンパク質です。コードされているタンパク質は α v鎖と二量体を形成し、このヘテロ二量体はフィブロネクチンや形質転換成長因子 β 1などのリガンドと結合することができます。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。
[RefSeq 提供、2013年9月]

研究分野

-

画像データ



ITGB6 ウサギ mAb を用いた HeLa 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。